

花園こども情報交流図書館(アクロス)



ふかや

市議会だより 第5号

12月定例会号 目次

12月定例会の概要	2
一般質問	4
委員会報告	20



「アクロス」外観

平成19年2月1日発行

発行 深谷市議会

編集 ふかや市議会だより編集委員会

開会中は、議会テレビ中継を市役所本庁舎1階市民ホールでご覧いただけます。



平成18年深谷市議会第4回定例会は、12月1日から25日までの25日間の日程で開かれました。

条例の一部改正3件、条例の廃止1件、補正予算9件、専決処分の承認1件、そのほか7件の21議案が市長から提出され、また、第3回定例会において継続審査となっていた請願1件が審議されました。

これらの議案についての審査結果は、19ページの表のとおりですが、ここでは主な質疑の要点を報告します。

12月の定例会では、こんな質疑がありました

議案質疑

◆議案第181号 財産の無償貸付けについて

この議案は、市が誘致を進める大学の用地として、上柴町西四丁目2番11ほか2筆を、平成19年4月1日から30年間に、(仮称) 東都医療大学設立準備委員会委員長、大坪修氏に無償で貸付けを行うものです。
 なお、貸付けの相手方については、学校法人の設立日をもって、(仮称) 東都医療大学設立準備委員会委員長から当該学校法人に継承されます。

問 固定資産税相当額の負担を求める考えはないのか。
答 求める考えはありません。
問 契約書の第11条では、契約が解除になったときや貸付期間が満了したときには、本件土地を自己の負担により原状に回復し、市に返還しなければならぬと規定しているが、経営破綻した場合には、自己負担による原状回復は難しいのではないのか。
答 大学の設置は、文部科学省において、その運営する団体の経営内容など厳しい審査のもと行われますので、設立の段階で経営破綻はないと考えています。仮に、そのような事態が起こったとしても、原状に回復し返還していただくことが基本であります。しかし、市が認めるときは、現状のまま返還することができ、旨も規定していますので、

◆議案第185号 平成18年度深谷市一般会計補正予算(第4号)

この議案は、予算現額に歳入歳出それぞれ3137万2千円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ421億2098万9千円とするものです。

問 もくせい館施設整備管理事業における需用費の内訳を聞きたい。
答 合併後、利用者が大幅に増え、高熱水費が不足していることなどから、ボイラー用の灯油代79万円、水道代55万円、下水道代49万円、ガス代の修繕等に37万8千円を、それぞれ計上いたしました。
問 次世代育成支援対策施設整備事業の補正は、民間保育園2園の改築に対する補助金
答 だということだが、どこの保育園なのか。
答 東方のあけぼの保育園と針ヶ谷のふきのとう保育園の2園です。あけぼの保育園については、鉄骨2階建てを木造平屋建てに改築するもの

で、現在のものより約338㎡増えることとなります。また、ふきのとう保育園については、木造平屋建てを木造2階建てに改築するもので、約270㎡増となります。
問 B & G海洋センター整備管理事業は、アスベスト除去に係る経費ということだが、このほかに深谷市全体でどれくらい除去事業が残っているのか。
答 全体で32箇所ありましたが、平成17年度に10箇所処置し、平成18年度では、今回の補正を含め18箇所を予定しております。残りの4箇所については、平成19年度に対応していきたいと考えております。
問 残りの4箇所はどこか。
答 岡部の保健センター、宿根の市営住宅、緑ヶ丘の市営住宅、明戸小学校の4箇所です。



(仮称) 東都医療大学 校舎完成イメージ図

(仮称) 東都医療大学を誘致するため市有地の無償貸付け・大学設置補助金の債務負担行為に関する議案を可決!

各常任委員会・議会運営委員会・正副委員長を互選

平成18年第3回定例会開会中及び閉会中に、各常任委員会、議会運営委員会の正副委員長に変更が生じたので、お知らせいたします。

(◎委員長 ○副委員長)

総務委員会

◎松本 光政 ○市川 誠一

市民環境産業委員会

◎富田 勝 ○宇多村春恵

福祉文教委員会

◎松本 政義 ○吉田幸太郎

建設委員会

◎下田 仁 ○新井 清

議会運営委員会

◎今井 俊雄 ○栗原 征雄

※第3回定例会において、中村和男氏が議会運営委員を辞任したこと、新たに栗原征雄氏が同委員に選任されています。

人事案件

■人権擁護委員候補者の推薦に同意

佐久間愛子氏、瀧川善海氏の任期が満了となります。こ

請願の審査結果

請願第7号

「深丘園」建替え事業計画に葬儀式場建設を求める請願
 深谷市深谷町2-11
 埼玉北部葬祭業協同組合
 代表理事 齊藤 孝平
 (不採択)

のため、引き続き佐久間愛子氏を推薦することについて市長から意見を求められ、審議の結果、異議ない旨回答いたしました。なお、瀧川善海氏におかれましては、任期満了とともに退任されます。

健全な財政運営を行うための 財源確保対応策は

吉田幸太郎

問 納税は国民の義務である。税負担の公平性を確保する意味で、滞納者対策を推進し納税促進を行う必要がある。深谷市の市税・国保税の未納の現状と対応はどうか。

答 平成17年度決算での市税未納額は約16億3千万円・国民健康保険税未納額は約16億1千万円となっています。平成18年度は「新たな滞納者を増やさない対策」や「滞納処分による徴収強化」などに重点をおき業務を遂行しております。

問 税の収納率を高めるためにどのような対策を行っているのか。

答 未納者に対し、まず督促状を、次に催告書を発送し、市役所での納税相談・分納誓約等の指導を実施しております。さらに納税推進員による訪問活動も行っていきます。また、滞納者に対する「行政サービス制限」も収納率向上対策委員会と協議しています。



「団塊の世代」の地域参加について

問 今後大量に退職する「団塊の世代」の能力やパワーをまちづくりに役立て、地域の活性化につながる支援体制・仕組みづくりはどうか。

答 「深谷市盛年式」でのアンケート等から意見の聴取・把握を行い、社会教育委員会等で対策を検討し、各種事業に反映させてまいります。また、地域の事業等の情報提供は広報、公民館により、市のホームページで行い、参加を呼びかけてまいります。

上柴公民館大規模改修について

加藤利江

問 ①外倉庫に使っていないクーラーがある。撤去すれば体育祭の道具や上柴祭りの道具などが一度に片づけられる。②外壁の塗装をやり直してほしい。③体育室の更衣室が物置状態になっているので、①のクーラーが撤去できれば、更衣室は確保できる。④多目的室をつくった方がよいのでは。



上柴公民館

答 上柴公民館は24年経過しているため、上柴地区住民の施設に対する希望も考慮し、現状把握と費用を考慮のうえ、総合的な観点から整備を検討いたします。



深谷市発注工事について

吉野茂男

問 土木工事、管工事に分類される判断物件が整合しない業者が受注しているケースがあるが、請けても工事経験がなく下請に出していることは問題。長い年月専門分野で実績を上げている業者に発注することが工事金額の低下となる。市民もわかりやすい。長年の経験と技術の豊富な専門業者に発注を検討する考えは。



問 今年度中にすべて修理いたします。

問 川本グラウンドゴルフ場の使用料金について聞きたい。

答 市民相互の公平性の確保を図るべく、全運動施設を対象に取り組みを進めます。

問 グラウンドゴルフ場の整備について聞きたい。

答 18年度内にローラー転圧をいたします。

鎌倉街道上道復元について

松本光政

答 市は実績や経験年数により専門業者を個別に指名入札ではなく、資格を満たした者は誰でも入札できる一般競争入札を原則としています。ほとんどが一般的な工事であり、特別な技術を要しないことや特定の者でしか施工できない工事ではありません。入札に参加する者の主とする業種か否かを問わず該当する入札への参加を認めています。

問 鎌倉時代に重要な交通路で、鎌倉街道上道は荒川を川越岩付近で渡河して二方向に分岐する。小前田を経て上州藤岡方面へ、この畠山重忠や熊谷直実の武将が栄枯盛衰を刻んだ歴史の道を復元は。

答 市としては史跡の保護と公園等の整備の整合を図ることとは、困難であると考えます。しかしながら、この沿線の文化財についての情報を学校や地域、家庭に広く提供し、その活用を図っていくために市広報、ガイドマップなどの媒体によるもののほか、街道沿線の文化財を紹介しながら活用を推進してまいりたいと思います。

問 お茶々の井戸を公園整備し、昨今のいじめ問題の解決や予防対策のため、親子共同体験の広場として活用してはどうか。

答 各家庭における親子共同体験として地域の歴史や文化財を知ることは、親子のコミュニケーションの方法として



花園水辺公園

問 重要であり、いじめ問題解決の一助となるのではないかと考えています。県が子ども健全育成のために進めています。「彩の国5つのふれあい県民運動」で「自然、人、本、家族、地域とふれあう体験活動」が掲げられており、親子のふれあいを促すために歴史的な価値をもつ史跡の活用にも努めてまいりたいと思います。

問 花園水辺公園の周辺有効利用は。

答 この公園は多目的広場と駐車場が主体となつて有効利用されていると考えております。

問 市川プランNo5 深谷市から救急車で川越や越谷(70km)へも運ばれている。死亡してしまう人が出ないのが不思議なくらいだ。深谷日赤は、産婦人科の常勤医は4人、単純計算で365日の夜勤を4で割っている状態、非常勤の手伝いで何とか持ちこたえている状態である。小児科は夜10時以降の診療を火、木曜は休んでいる。午後10時以降の小児科の救急医療体制を、どうしようと考えているのか。

答 小児科の午後10時以降の救急医療は、熊谷、深谷、児玉地域の広域で6病院、全日の436日の内122日少ない体制であり、万全とは言えません。県、保健所、医療機関と調整を図り万全を期せるよう取り組みます。

問 市川プランNo6 市のマイクロバスで①渋沢市バス巡りで、市民に深谷市の良さを実感させたい

答 市川プランNo7 観光農園で、農地の有効利用と元気の出る農業を

問 市川プランNo7 シャクヤク園、いちご園、ぶどう園、バラ園等があるがさつま堀、タケノコ堀、ブルーベリーのもぎ取り、梅のもぎ取りを進める考えは。

答 観光農園は考えません。



救急医療が危ない 救急車で、川越や越谷へ搬送

市川誠一

問 市川プランNo5 深谷市から救急車で川越や越谷(70km)へも運ばれている。死亡してしまう人が出ないのが不思議なくらいだ。深谷日赤は、産婦人科の常勤医は4人、単純計算で365日の夜勤を4で割っている状態、非常勤の手伝いで何とか持ちこたえている状態である。小児科は夜10時以降の診療を火、木曜は休んでいる。午後10時以降の小児科の救急医療体制を、どうしようと考えているのか。

答 論語の里巡りコースや公民館事業で既に取り組んでいる事業もあります。今後は、様々な事業も取り組んでいきたいと思っております。

学校給食の安全と地元食材の利用状況は

横川 孝

問 食器や食材などの安全性の確保は。

答 食器は、清涼飲料水のボトルやほ乳ビン等多くの用途に使用されている物で、環境ホルモンや発ガン性などが疑われない、安全な食器です。また、食材の洗浄は流水で行い、洗剤などは使用しておりません。

問 地元食材の利用状況は。

答 平成16年度の割合は、56%でした。これは、調味料や魚介類は含まれておりません。また、米飯は100%地場産の「ぎぬひかり」を使用しております。

問 給食費の滞納対策は。

答 長期の場合は、家庭訪問を実施するなどの対策に努めております。

問 給食費の監査は、誰が。

答 学校ごとに「私会計」になっており、給食費を納めているPTAの代表者です。

外国籍住民にも、住み良い街を

問 外国籍住民の動向は。

答 合併時での国籍数は、44か国で2499人です。1位はペルーで726人、2位は中国で620人、3位はブラジルで351人です。

問 窓口などのサービスの現状は。

答 来庁や問い合わせには、英語、中国語、スペイン語の会話が可能な職員が、窓口や電話等の応対をしています。

問 花園公民館でボランティアが「日本語教室」を実施している。財政支援しても、民間の力を求める考えは。

答 花園公民館のボランティアの関係は、調査します。

工場誘致の要望と川本北小の通学路工事？

関根一男

問 六堰頭首工事に伴い発生した残土を工事現場からす

ぐの上流8万7千㎡の農地へ表土をはくっておき、工事掘削土を運び粉砕ならし、その上に表土をならし農地としたが、雨水が浸透せず、排水工事をしても、優良農地への復元は望めない。工場・企業等の誘致をする考えはあるか。

答 地権者代表から市長あての工場誘致を望む要望書を、既に、受領しています。本田技研関連工場の誘致は、相乗効果も期待できます。まず、市街化調整区域の農地であるため、県や国と問題点を確認、協議をしつつ可能性を見出し

ます。

次の質問は、北小に通学する子を持つ親からの投書依頼によるもので、現地を確認しての一般質問です。

問 川本北小児童の通学路について。川本北小の校庭東側の通りで、校庭・駐車場を削って道路の拡幅工事が行われている。完成後は、通学児童の事故防止のため通行規制ができないか。

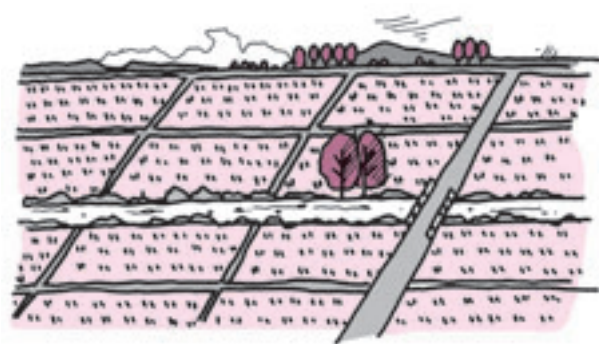
答 この工事は、地元企業の既存建築物の敷地拡張による開発行為に伴い申請したもので、地元企業の費用で施工する工事です。企業名については、(地方自治法で) 議場では申し上げられません。しかし、工事現場に工事看板を表示させました。その看板を見て内容を確認してください。交通止めについて、警察の許可を取つてあるそうです。通行規制について、寄居警察署にたずねたら、地域の皆様の賛同が得られれば可能とのこと。

砂嵐対策について

馬場詔二

問 毎年2月から3月にかけて砂嵐が発生し、市民の生活、健康、農地等に重大な影響が出ている。合併時のまちづくり将来像の基本方針である「豊かな自然と快適な生活環境の創造」は実現できるのだろうか。新市スタートの今こそ、市民生活を守るため、大胆な砂ほこり(砂嵐)対策を推進すべきであると思うが市の考えは。

答 平成18年度の対策は、ハイオーツ(麦類)、ヘアリーブッチ(豆類)を約40ヘクタール作付します。しかし作付農地が点在しているため一定の効果は認められますが、なお今後検討する必要があります。平成18年度中に国、県、市、地域住民、農業関係者をメンバーとして、深谷市砂ほこり防止対策協議会を設立し、グリーンベルトを設ける案を含め、砂ほこりを防止するための有効な対策を推進いたします。



厳冬にムチャではないのか

吉岡信彦

経営破綻したら？

問 大学冬の時代と言われており、今春には全国で4割の大学が定数割れをすると言われている。そんな折りに、新規開校させるなどは驚くほかない。もしも、経営破綻したらどうするのか。

答 大学の都合により撤退する場合には、補助金の返還を求めることができるようになります。

市職員の早期退職を認め！

問 ただ減らせれば良いものではないが、合併効果により剰人員が多数いると噂されるなかで、退職勧奨制度を拡充し、辞めやすくしたらどうか。

答 職員の定員適正化計画に基づき採用しますが、退職手当は、市町村総合事務組合に

深谷市の防災への対応と自主防災組織について

松本博道

問 深谷市地域防災計画策定の進捗状況と、策定中に災害が発生した場合の体制は。

答 現在、防災アセスメント調査に着手しており、概要は主に地震災害と風水害になり、平成19年度中の策定を目指しています。市では災害対策初動マニュアルを作成し全職員に周知して備えております。

問 防災行政無線の総合的な見直しと、今後の整備は。

答 旧1市3町が別々に運用している防災無線を、本庁の親局から遠隔操作し一括放送できる整備を考えています。

問 災害発生時、避難場所への周知と防災の手引きは。

答 今後すべての避難所・避難場所に看板設置を計画して市のホームページにも掲載し、新たな防災マップを作成し、周知を図るよう考えています。

問 自主防災組織の現況と自治会への啓発事業は。

答 自主防災への組織率が県内59位と低く、市民への防災意識の高揚と、助け合いの精神を育んでいけるよう、自治会を通じ積極的に自主防災組織の設立に向けて、啓発活動を行ってまいります。

19年度実施の選挙について

問 ①市内48投票区の設定数を見直しするのか。②期日前投票所は現況の旧1市3町でよいのか。

答 ①有権者を基準にできるだけ平準化する方針のもと、統一選挙後に見直しを図ってまいります。②今後、期日前投票をする有権者が増えていくと考えられますので、統一選挙については本庁と3総合支所に設置する方針です。



六堰頭首工工事・残土処理農地

「議会あれこれ」議員も熱が入ります！ : 12月議会の一般質問は4日間。延べ67人の傍聴者がありました。〈

「深丘園」建替事業計画について

中村ふじ子



深丘園

問 計画の範囲内での式場併設はできないか。

答 深丘園は、施設全体に老朽化が進み、使用の限界に達しています。今回の計画では、近隣住民の理解が得やすい火葬施設として早急な建て替えを考えております。

問 火葬場のみとするのではなく、通夜、告別式ができますとの市民の選択の窓口を開けておくことはできないか。

答 今回の計画により葬儀式場を併設しないことが、将来にわたり葬儀式場建設の是非を問うものでないため、その必要性、建設場所、施設概要及び運営内容などにつきまして

上柴地区における交通安全対策について

柴崎重雄



上柴中央踏切

問 上柴地区より高崎線を渡ってすぐの右折に終日禁止と時間制限が設けられている。熊谷方面、籠原駅方面を利用する市民が増えている現在、見直しは考えられないか。

答 右左折の制限解除による事故誘発と利便性について検討いたしました。制限解除は困難な状況です。

問 フリーモント通り手押し信号機の見直しと上柴東小角の交差点に信号設置と上柴東地区内の事故多発交差点の標識改善について聞きたい。

問 上柴町西一丁目高崎線の高架橋は地下方式へ変更となったが、着工、完成予定時期はいつなのか。進捗状況を聞きたい。

答 構造変更に伴う都市計画手続き等と進行中の整備状況、高額費用を含めて、着工時期、事業期間を検討してまいります。

問 児童・生徒の安全確保について、蕨市を視察してきたうえで、深谷市の現状と新たな取り組みについて聞きたい。

答 学校では防犯教室、防犯訓練、地域安全マップの作成によって子どもたちの危険回避能力の育成や地域の方々とのパトロールを行っております。また警察官OB2名のスクールガードリーダーを配置し、巡回指導を行っております。今後とも地域社会全体で子どもを見守る体制を関係各位にお願ひしてまいります。

西通り線問題について

栗原征雄

問 西通り線まちづくり協議会設置について、2回の準備会を開催したが、その後の動向は。

答 この準備会は、関係地元自治会長、地元市議会議員、埼玉県、深谷市で構成し、会議を重ねております。現在までに、協議会の委員選出を、各自治会にお願ひし、この協議会の設置に向け、第3回目の準備会を予定しております。一日も早く協議会を設置できるよう努めてまいります。

問 新市建設計画の中で、西通り線を新市の中央通り線として位置づけているが、どんな整備計画を考えているのか。

答 整備計画としては、国道17号線を境に北を深谷市で整備し、南は南通り線までを、埼玉県で事業実施する予定です。また、事業実施について

深谷造兵廠の歴史を風化させないために

宇多村春恵



は、地元の合意形成を図り、現在埼玉県と同時実施する計画となっております。

問 戦時下旧東京第二陸軍造兵廠の疎開工場として、明戸、深谷、櫛挽製造所は重要な軍事施設であったが、語り継ぐべきではないか。

答 深谷造兵廠は3箇所に分散し火薬製造などを行ってきたと伝えられるが、建物の詳細な記録はありません。後世に伝える歴史的意義があり、広報で知らせたり市民の反響・要望があれば専門家による講演の機会も検討します。

問 深谷製造所跡に国の登録有形文化財に指定された建造物があるが、史跡めぐりコースに入っているのか。県内には106件が指定されていると聞くが。

答 旧東京第二陸軍造兵廠深谷製造所給水塔の名称で周辺の施設に給水をしていました。平成15年1月15日付けで国の指定になっていますが、個人の所有ですのでプライバシーの観点からも、見学は難しいと思います。

問 第1回全国学校給食甲子園―地場産物を活かした自慢料理への参加は。

答 給食を通じて郷土料理を競い食育を啓発する目的で平成18年第1回です。全国1514校が応募。第1位は長野県の長谷学校給食共同調理場でした。埼玉県は100校、深谷市は5校が参加、ハウレン草入りかき揚げ、深谷ネギのナムル、地場産野菜を使用した献立でした。

問 全小・中学校で地場産の食材で共通の給食の日を提案。煮ぼうとうや重忠汁などの郷土料理が作られています。



道路行政の位置づけは？

小島 進

問 深谷地区の西通り線について聞きたい。

答 数十年前からの計画ですが、地域住民の合意形成がまとまっておりません。

問 岡部地区のコスモス街道西の延長について聞きたい。

答 県道として整備するため、県と調整を図っております。

問 川本地区の深谷・嵐山線、秩父鉄道アンダーパスについて聞きたい。

答 県の工事として、国道140号バイパスから国道までと、国道から植松橋までの二期に分けて実施する予定です。

問 花園地区の小前田・児玉線の秩父線立体について聞きたい。



コスモス街道

答 区画整理事業と並行して県に要望してまいります。

問 以上のような幹線道路計画を進めるにあたり、問題点は、住民の合意形成と財政、県との協議等があるが、もっと積極的に取り組むべきと考えるが。

答 合意形成の部分では、まずは政治に携わっている市長、市議、地元県議、地元国会議員が、同じ方向を向いて取り組まないと、事業がなかなか前に進まないのではないかと。

答 もちろん、私もそう考えております。



花園インターと周辺整備について

富田 勝

問 深谷市の玄関口である花園インター及び側道斜面の整備が不十分だが、市の対応は。

答 除草については基本的には年1回、住宅地と農地が隣接する場所及び害虫の発生している所、また警察から交通安全施設に支障があるとされる場所を優先的に対応しているとのこと。市ではパトロール、地元自治会、警察と協力し情報を得て良好な管理を東日本高速道路側に要請していきたいと思えます。



関越道・側道斜面

問 花園インター周辺を、ガーデンシティふかやのイメージアップになる整備の考えは。

答 安全に活動ができ整備費のかからない場所等があればボランティアの協力をいただいて市のアピールをしていきたいと考えています。

問 インターは玄関としての景観も考える必要があり、景観を保つためにも、除草作業は年1回ではなく、複数回要請する必要があるのでは。

答 管理予算が少なすぎるのではと考えます。沿道協議会を通じて管理事務所に強く要望改善に努めてまいります。景観についてはですが、ボランティアによる活動の輪を広げ場所を探して整備を考えていきたいと思えます。

問 深谷市だけでなく、インターを利用する近隣の市町村や観光協会等々と、管理や景観について協議をする必要があるのではと考えますが。

答 協議については特別にしております。

教育基本法改正案について市長の考えは

大澤一孝

問 教育振興計画の策定と教育再生のビジョンは？

答 毎年重点施策を定めて取り組んでいます。今年度は「次代を担う人と文化を育むまちの創造」を目指し、深谷市の教育の積み重ねを踏まえ、総合的に推進してまいります。

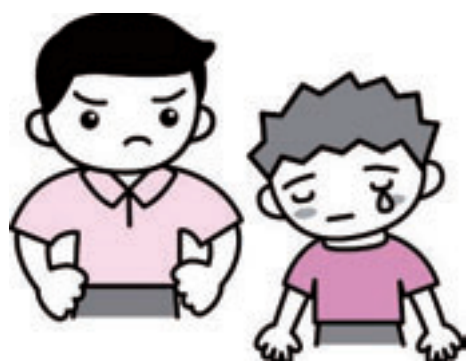
問 改正案における道徳教育や情操教育を積極的に取り入れるべきと思うが？

答 道徳の授業を中心とし、全教育活動を通して、命の大切さ、お互いを思いやることのできる豊かな心を育てる教育の充実を図ってまいります。

問 道徳教育や、情操教育を再確認し地域と一体となつて取り組むべきであると思うが？

答 学校においては教育基本法を教育の柱としてまいりませ。家庭教育、特に親が責任をもって子どもをしつけること、責任転嫁せず家庭内での教育をお願いいたします。道徳教育については、その充実

を図ってまいります。



雇用対策について

野澤喜代子

問 深谷市は雇用対策について取り組まれていく考えは。

答 市としては、熊谷ハローワークで発行している求人情報紙を庁舎・市民ホールを中心に、(月に2回)公共施設17箇所へ配付、1回につき400部が利用されています。平成18年4月から始めた就職相談においては、子育てをしている女性が大半で、パート・内職希望をしています。今後も就職相談の充実を図り、広報紙だけでなく機会あることにお知らせします。無料職業紹介事業の導入は考えておりません。導入した場合、一定の要件を備えた部屋の確保や人件費が市の負担となります。(4月〜10月)の7か月間では内職85件、就職132件です。

農業ハローワークは、深谷

保育園入所基準をなくして公平に！

加藤温子

市の農家が個別的にシルバー人材センターにおいて、求人依頼してお手伝いをしてもらっています。

酪農家においては、社団法人全国酪農ヘルパー協会で、ヘルパー派遣事業を行っています。

問 熊谷ハローワークと連携しながら雇用対策を推進していく計画があるか。

答 無料職業紹介は考えておりません。

問 マザーズハローワーク(仮称)をこれから考えていく考えはあるか。

答 現時点では考えておりません。



みらい幼児園おかべ

問 幼保一元化の推進で入所基準を撤廃し、希望する誰もが公平に幼稚園教育及び保育所保育を受けられないのか。

答 入園基準の度合指数の高い人から入所となります。一元化は継続されませんが、一体的施設とし共有できる範囲で取り組んでいます。

問 幼保一元化の推進・幼児園構想はどうなるのか。

答 少子化進行の中で一体的施設のメリットを生かし、行政的課題を解決し研究していきます。

問 東西通り線・花園・本庄バイパス付け替え線の状況は。

地域による子育て支援の拠点づくりの推進は

根岸清子

問 近年、核家族化の進行に伴う家族形態や地域社会の変化など、子育てをめぐる環境が大きく変わってきている。いまや、家庭のみでは子育てを担い切れなくなっているため、近隣など身近な地域社会での助け合いのネットワークが有効に機能することが望まれている。こうしたことから近年、地域全体で子育てをサポートしようという事業が進められているが、当市でも、すべての家庭を対象とした、地域による子育て支援の環境づくりとして、さらなる「地域子育て支援センター」と「つどいの広場」の設置が必要ではないか。

答 厚生労働省では、地域の子育て支援の拠点として「地域子育て支援センター」及び「つどいの広場」の拡充を地方自治体に求めています。深谷市では現在「地域子育て支援センター」を11箇所、「つどいの広場」を1箇所開設し、専業主婦家庭の地域での交流



岡部子育て支援センター

障害者自立支援法について

黒澤昭二

問 障害者自立支援法施行後の現状と問題点は。

答 同法施行により原則1割の利用者負担、自立支援給付費は日割り計算となりました。一部利用者から負担増になり経済的に苦しい、施設や事業者からは経営が大変になったとの声を聞きました。

問 施設への通所を控えやめたとの連絡は受けていませんか。

答 深谷市独自の負担軽減策を設定する考えはないか。

問 制度の見直しにあたり現行の障害者福祉サービスの低下を招かないことを基本として進めてまいりました。国においても負担軽減措置等の見直しをしており、深谷市として



でも国の改正案や他市町村の動向を見極め調査研究してまいります。

問 子どもの権利に関する条例を制定できないか。

答 平成元年国連総会で児童の権利に関する条約を採択し、平成6年日本も批准しました。この条約は基本的人権が子どもにも保障されるべきことを国際的に定めたもので、4つの包括的権利を保障しています。学校では基本的人権尊重の立場から子どもの人権に十分配慮し、子どもたちに市独自の教育活動を展開しています。国際的な背景と現在子どもを取り巻く国内状況をみながら幅広い子どもに関連する施策の基本姿勢を、市民や学校、家庭や地域社会に示すために、全庁的に統一した対応も必要と考えています。関係する各部課とも調整しながら、先進地の事例等を参考に、市としての進め方、効果的な施策を研究してまいります。

地域幹線道路の整備促進について

田島信吉

問 予算で旧市町ごとに明示した道路新設改良事業について進捗状況等を聞きたい。

答 各地域の工事、業務委託合計70本のうち、11月末までに51本を発注済みであり、3月末までにすべての発注は完了する予定です。



市道幹10号線・川A-4号線

問 道路の整備計画、着工手順について聞きたい。

答 生活道路の整備は、地元自治会からの優先順位及び地域バランスにより、幹線道路の整備は、交通の利便性や産業の振興等を考慮した道路整備基本計画に基づき実施します。

問 藤沢中から南進し、旧川

深丘園建て替え計画と生活保護施策の適正化

田嶋 均

本地内花植木街道に至る幹線道路の拡幅等改良事業は、合併の効果としても期待が大きい。早期に実現すべきである。

問 現在策定中の、深谷市総合振興計画の幹線道路整備計画が整備のスタートとなりま。この道路は、新市の中央通り線として位置づけられている重要道路であり「早急の実施を」との意見を計画策定の中で尊重してまいります。

問 公共施設「図書館・産業会館」の駐車場の拡充策について

答 駐車場が少なく、特に旧3町からの住民は付近の状況もわからない、今後も市役所の業務の集積は進むと思うが対策を聞きたい。

問 図書館の駐車場拡充は困難であり、産業会館、文化会館の駐車場の利用について、わかりやすい案内板の設置を検討します。産業会館も当面の対策として標識案内を設置する方向を考えていきます。

問 設計料7300万円を補正計上して建て替える深丘園に生活弱者のための小規模な斎場は必要ないか。

答 深丘園は施設全体の老朽化が進み使用の限界に達しているため、火葬施設の早急な建て替えが必要です。今回の計画により斎場を併設しないことが、将来にわたり斎場を併設しないのではなく、今回の建て替え計画とは別問題として、その必要性、施設概要、運営内容等について議員、住民、関係業者等において十分議論していただきたいと考えています。現在深谷市では、生活保護世帯や身寄りのない低所得者に対しては、生活保護法により対応しています。

問 高齢社会・離婚率の上昇等により、今後生活保護対象者が増加すると思われるが、

住民健診、会場のトイレの改善と待ち時間の短縮を

清水おさむ

深谷市における現状と自立就労支援プログラムの成果は。

答 平成18年10月末現在、深谷市では、660世帯、932人の方が生活保護対象となっており、保護費は4月から10月までで、約8億5千万円、保護率は若干上昇傾向にあります。母子家庭の就労可能な世帯に対する就労支援は33世帯（年度当初）、10月末まで7世帯が自立しています。

問 18年6月に厚生労働省が生活保護基準額の引き下げ、母子加算や高齢加算の見直しの方針を打ち出したが、現在憲法で保障されている文化的最低限の生活は守れるのか。

答 低所得者世帯の公平性の観点から生活保護水準の妥当性を国が検討しています。生活保護法に基づいた適正な運営に努めます。



問 膝の関節炎などを抱えている市民は決して少なくない。健診会場における和式トイレの洋式への改善を求める。

答 和式を洋式にするには相当の経費を要するため、身障者用の洋式トイレを使用していた、たくよう、わかりやすい案内板を設置します。

問 健診の待ち時間を「もっと短くしてほしい」という声が寄せられている。対策を求め。

答 混雑時には、検診車の増車を要請してまいります。

問 救急出動は万全を期して

問 先日、自治会館で急病人が発生した際、救急車が現地に到着するまでに、通常の時間を大分オーバーしてしまっ。万全の対策を求め。

答 携帯電話でも発信地が特定できる「発信地表示システム」の導入などを検討し、万全の対策を講じます。



国道140号バイパス・ベイシア深谷店東交差点

右折帯の設置について

国道140号バイパス・

ベイシア深谷店東の交差点では、過去に死亡事故が数件発生しており、先日は、右折待ちをしていた軽乗用車に普通貨物車が追突してしまっ。事故の未然防止のために右折帯の設置を求める。

答 管轄の県に対して、積極的に右折帯の設置を要望してまいります。

消防について

内田 茂

問 消防分署の配置基準及び消防団の配置基準は？

答 消防行政は、全国的に一定程度の水準が維持される必要があるため、消防組織法の規定に基づき制定されています。署所の具体的な設置位置は市町村が任意に決定できることとなっており、深谷市では、各地域内の人口や歴史的背景から1本部2署6分署が設置されています。

問 消防団も、具体的な配置基準はなく、これまでの消防団の伝統、沿革など、歴史的な背景により25個分団がそれぞれの地域に設置されています。

市街地調整区域における土地利用制度について

問 地方分権と地域の実情に対応したきめ細かな運用はされているのか？

答 平成12年の都市計画法の改正によりまして、旧深谷市では法第34条第8号の4が指定され、旧岡部町及び旧川本町では法第34条第8号の3と



深谷図書館駐車場

行政改革推進は住民サービスの低下にならないか

大澤ミツ子

問 市は定例議会で合併後の10年間で職員200人以上を削減すると発言したが、職員を減らすことは住民サービスの後退にならないか。

答 総務省は地方自治体に行政改革大綱の見直しと、集中改革プランの策定を義務づけしており、公務員の定員管理、給与の適正化等の推進を求めています。本市では18年度から行財政改革推進室を設置し、独自の行財政改革を進めています。合併の効果を生かすため職員の削減を進め、経営基盤の強化を図ることが肝要です。新規採用は退職者数の2分の1を補充せず、10年間で200人以上の職員の削減を目指しています。職員の削減が直接、住民サービスの低下につながることは考えていません。適材適所の人員配置や事務の効率化を行うことで、市民満足度の高い行政サービスの提供に努めてまいります。

要介護者の障害者控除認定拡大で高齢者支援を

鈴木三男

問 確定申告で、要介護認定の要介護4または5の方は、市の交付する「障害者控除対象者認定書」で、「特別障害者控除」を受けられるが、要介護3以下の方にも、「普通障害者控除」が受けられるよう拡大できないか。

答 今後、基準を見直し拡大することを検討します。
問 この制度を積極的に広く市民に知らせ、制度の活用を。
答 「広報ふかや」やホームページなどにも掲載し、広く市民にお知らせします。
問 この制度を活用できる該当者に、認定「申請書」を郵送し、市民の申請を促す考えは。
答 要件(要介護4または5)を満たす該当者(障害者手帳を持つている方を除く)の方に、「申請書」を郵送します。



幡羅公民館

公共工事の賃金適正化を

清水 睦

問 建設労働者の賃金適正化推進のために、工事入札時の説明会等において「公共工事設計労務単価等に基づき適切な賃金の支払いに努める」という文書に加筆するべきであると考えるが。

答 新年度より、業者説明会等の場を通じて「本市の発注する建設工事の積算は、埼玉県工事標準積算基準書及び埼玉県単価表等に基づいており、この点を十分留意し、労働者の適切な賃金の支払いについてご配慮ください。」等と記述し、適切な賃金の支払いが確保されるよう、業者に依頼してまいります。

問 学校給食費値上げの中止を。学校給食運営委員会において給食費の改定が承認された。しかし、この結果、旧深

農業の育成問題について

倉上由朗

問 国の品目横断的経営安定対策の取り組みにより、生産農家の選択も決定し、一件落着きのようにだが、麦作農家にとって先行きが不安である。今後の方向性について聞きたい。

答 今後JAや生産者等と十分協議を行いながら国・県に對して、生産者が安心して取り組むやすい制度の運用が図られるよう要請してまいります。と考えております。

問 経営安定対策事業に参加しない麦作農家の問題と不耕作地の増大が予測される。その対応について聞きたい。

答 平成16年〜平成18年産の麦作付があつた生産者は可能であることから、集落営農組織または認定農業者に加入を推進してまいりたいと考えております。また、何も作付しない生産者には、農地賃貸借の利用権設定を活用するよう働きかけてまいります。



谷市では、小・中学校とも給食費が値上げ(現行小学校3400円が3800円・中学校4200円が4500円)となつてしまふ。値上げの根拠と手続きに問題のある今回の決定には、納得ができない。
答 前回の改定後、物価上昇や消費税引き上げ、さらに、米・牛乳に対する国の補助金が廃止されました。今回は、こうした大変厳しい状況を踏まえ改定案を作成しました。
問 どうしても食料費が不足するのであれば、市財政を投入するなどして、値上げをしないという事はできないか。
答 国の改革により、歳入総額は、今後も期待できず、一方では、福祉施策の増大や老朽化施設の対応など、厳しい財政環境にあり、給食費への市費の投入は考えていません。

問 農家人口も年々減少している中、これからの日本を背負う若い農業後継者の育成を



花園総合支所



旧深谷消防庁舎

問 旧深谷消防庁舎について。今後の跡地の活用についてどのような構想を考えているのか。
答 具体的な活用方法につきまして、検討を進めているところでございます。
問 本郷地区は、美里町・寄居町に接する深谷市の西端に位置するが、インターチェンジが設置できた場合、日本大学の進出や企業誘致による地域の活性化が期待でき、埼玉工業大学とともに産・学・官連携による深谷市の西の拠点として発展するものと考え、深谷市が主体となって早期に整備を進めていただきたい。
答 現在は、深谷市・寄居町・美里町の1市2町で勉強会として進めております。
問 合併前の寄居スマートインター準備会において作成した検討調査報告書を国・県に確認したところ、国土交通省大宮国道事務所からはアクセス道路、ETCゲートの設置場所、寄居パーキングエリアへの動線計画等について高速道路株式会社と未協議のため、協議をしたうえで計画を立てなければならぬことなど、課題の指摘がありました。
また、埼玉県道路政策課からは、必要性や利用予測の再

関越自動車道寄居スマートインターチェンジ設置はどうなっているのか

須藤邦男

考、埼玉県警からは、誤進入車輛の迂回スペースの確保の要請等もあり、今後も勉強会を進めてまいります。



関越道・寄居パーキングエリア



トマト黄化葉巻病について

橋本設世

問 トマト黄化葉巻病はシルバリーフコナジラミが媒介するウイルスで起こる病気で、防除対策としては、地域ぐるみの防除活動が大切だ。特に家庭菜園トマトは病原ウイルスの温床になっている可能性がある。地域住民に防除情報を提供し、除草、殺虫剤散布、発病株の早期処分に理解と協力をお願いすることが一番重要である。今年度発生状況と、今後の対策は。

答 16戸で確認されており、トマト苗の販売店等でポスターの掲示、チラシの配布を行っています。

青淵公園周辺整備について

問 今年度青淵橋から西側の広場とともに管理道路も整備される予定である。市郎橋北側からの入口が狭いまま、西側からの進入路について、平成13年第3回定例会において公園の進捗に合わせ担当課と協議し、実施したいとの答



青淵公園

問 豊里支会、八基支会との市長対話会で要望があった、遊歩道を小山川を経て青淵公園まで延伸できないか。

答 長期的な整備計画を有しており、今後検討します。

深谷市畠山・本田の重要施策について問う

永田勝彦

問 深谷市畠山上郷地区六堰頭首工関連9万㎡の優良農地返還早期決着について聞きたい。

答 全面的に暗渠排水等手直し工事を行っており19年2月完了です。しかし台風シーズンを経過しないと、排水状態の確認ができません。「状態が良好でない場合は困る」の地権者の要望があるため、大里農地防災事務所と協議した結果、地元地権者と連絡を密に状態を見極めながら解決していきたいと存じます。

問 深谷市畠山・本田を經由する県道熊谷・寄居線の幅員確保は。

答 左記3項目につき市として県へ強く働きかけてまいります。

問 吉野川魚道整備及び内田



吉野川

橋から万年橋までの舗装工事について聞きたい。

答 19年度予算要求提出中。実施に向け働きかけてまいります。また、舗装工事は一部水路敷のため県へ交渉し進めます。

問 鹿島古墳群南の道路舗装について聞きたい。

答 優先順位を勘案し進めさせていただきます。

問 「忠恕のこころ・まごころ」と思いやり」この標語を深谷市に広めたら。

答 沢沢栄一翁の顕彰事業を通じ市民皆様に栄一翁の「忠恕」の精神を広く伝えていきたいと存じます。

農業振興への対策と対応について

松本政義

問 輸入食料品の増大・食料危機時の需給の根幹を成す食料自給率向上の停頓・後継者離れによる就業者の高齢化等をはじめ、農業に対する問題は多大で、農業経営者は深刻な影響を被っている。

答 現在の基幹産物の付加価値を高めるために消費拡大PR事業を引き続き実施し、生産者の経営を安定させることが最重要であると認識しております。また、農産物の安全、安心対策事業を従来どおり展開し、消費者の要望に対応してまいります。

農業に対するの相談コーナーを、平成18年度中に農業振興課内に設置して農業後継者をはじめ、若い人達の希望、意見等も取り入れ、関係各機

関、団体等の協力を得ながら、農業の振興を推進してまいります。



ねぎ畑

平成19年度予算規模編成方針について

中村泰典

問 配分の概要、合併特例債の起債事業、金額は。

答 今回の編成から試行的に予算の枠配分化に取り組んでいます。予算規模は、今後の作業の中で検討します。合併特例債は積極的に活用しますが、借金ですので慎重に対応してまいります。

問 合併1年の総括、評価は。

答 生活弱者への対応は見直す必要があるものは適切に対応してまいります。特色ある地域振興策は新市のまちづくりを進めるうえで重要なことと考えております。忠恕のこころは各種団体、市民も含め「和」をもつて新たなまちづくりに取り組めます。市長と住民との直接的なコミュニケーションの場として自治会主催の市長と語る集い・中学生との対話会・子ども議会・市長への手紙など行っています。総合支所空室の活用は現在も一部利用活用しております。総合的な自己採点は1月より順次調査、実施いたします。



岡部商工会館

問 岡部商工会の存在意義、今後の指導方針について。

答 商工会は地域密着の活動をしてまいりました。また法人格を有しておりますので、自主性を尊重し見守っていきます。

問 原則は了解。しかし、現実受け入れのお願いにあが

学童保育における養護児童受け入れの現状・条件は？

三田部恒明

問 放課後子どもプランとの兼ね合いによる学童の見直し及び検討が進む中、深谷市における学童保育への養護児童受け入れの現状・入室条件について、また、学童指導体制について報告願いたい。

答 基本的には、養護学校児童や特殊学級児童を対象とした民間の学童保育室への受け入れをお願いしており、現在4学童に39人の児童が在籍。市内公営公設の学童保育室については基本的には障害児の受け入れを実施しておりますが、児童の状況や施設・設備、指導員数により、その都度判断をさせていただいております。指導員の配置基準として障害児6人に指導員1人、また、重度の障害児については3人に1人の配置基準。資格については保育士、児童指導員、養護教諭、障害児の指導に知識経験を有するものとなっております。



岡部学童保育室

ったところ、保護者が立ち上げたところのこと。ほか、①公営と民間との利用料の格差、②生活圏近接地域にあるべき、③公設における指導員配置が適切でない等の問題点がある。公設学童における体制を整えるべきと考えるが？

答 県放課後児童クラブ運営基準に基づいて受け入れ判定をしており、障害児童の受け入れをしております。このことを広報等で周知してまいります。指導の体制をどう整えるかが今後の課題であり、検討してまいります。

内部障害者の安全・安心の確保について
佐藤美智子

問 内部障害とは心臓機能・腎臓機能などの6つの機能障害を総称したものである。18歳以上で85万人いるが、外見からではその症状は全くわからないため、市はその存在を視覚的に示す「ハート・プラスマーク」の普及・啓発をより推進していく考えはあるか。

答 今後、広報紙やホームページなどで普及・啓発をしてまいります。

問 子どもの安全の観点から放課後対策は、近年重要になっているが、放課後子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりとして「放課後子どもプラン」がH19年度に創設される予定だが深谷市の対応はどうなるのか。

答 検討してまいります。幼稚園と保育所両方の機能を持つ「認定子ども園」は、条件的に親の就労には関係なく、小学校入学前のすべての子どもを対象に必要な時間の



ハート・プラスマーク

問 保育を行う便利な施設だが市として実施する考えはあるか。

答 現時点では開設する考えはありません。

問 いじめはいかなる理由があるうと絶対に許してはならないし、あらゆる手段を尽くして根絶させるべきであるが、いじめの現状はどうか。

答 深谷市では早期発見、早期対応することで月一度の調査を実施しており、いじめの発生件数は、H16年度は10件、H17年度は8件、H18年度の8月までは7件との報告があります。主な内容として、言葉による脅し、からかい、仲間はずれ、集団無視となっており

温故知新について
今村三治



問 その地域に昔からあるものを掘り起こし小冊子等にしておいて後世に残すべきで、これら要請があれば市で吟味して助成すべきでないか。

答 責任をもってやってまいります。

問 法を破ったらクビについてだが、市職員を待たす必要はない。それと役所は一やうてはいけない事、一やうなければならない事、一してはいけない事、一しなければならぬ事、これらを守るうえで、法を破ったらキチンと対処すべきではないか。

答 例外なく処分してまいります。

問 犬のフンについてだが、市民も最低のモラルは守ってやらなくては困る。ポイ捨てや犬のフンは落し物として着払いで送ればどうか。

答 着払いで送れません。市民に強く呼びかけます。

問 身近な火災発生源についてだが、神社やお寺、各家庭の隅、枯草、ネコのションベ

問 道路安全対策についてだが、枝の陰、標識の見づらいた所、用水路の深い所、片手運転のケイタイ、化粧、パソコン等、市民へのマナーを呼びかけケン箇所は職員がこまめに見てまわり、市民みんなが一体となり道路の安全対策に努めるべきでないか。

答 安全対策に努めてまいります。

ンで火がつくコンセント、掃除時洗剤で火がつく電話線の繋、こういった事や場所は、チラシなどを作り各家庭に呼びかけて予防すべきでないか。

答 各家庭に強く呼びかけて予防してまいります。

問 道路安全対策についてだが、枝の陰、標識の見づらいた所、用水路の深い所、片手運転のケイタイ、化粧、パソコン等、市民へのマナーを呼びかけケン箇所は職員がこまめに見てまわり、市民みんなが一体となり道路の安全対策に努めるべきでないか。

答 安全対策に努めてまいります。

●平成18年第4回定例会● (12月)日程

1日(金)	本会議、会期の決定・諸報告 議案の上程・議案説明等
2日(土)	
3日(日)	
4日(月)	休会
5日(火)	休会
6日(水)	本会議、議案質疑・委員会付託
7日(木)	休会
8日(金)	建設委員会
9日(土)	
10日(日)	
11日(月)	総務委員会
12日(火)	市民環境産業委員会
13日(水)	福祉文教委員会
14日(木)	休会
15日(金)	本会議、一般質問
16日(土)	
17日(日)	
18日(月)	本会議、一般質問
19日(火)	本会議、一般質問
20日(水)	本会議、一般質問
21日(木)	休会
22日(金)	休会
23日(土)	
24日(日)	
25日(月)	本会議、委員長報告・質疑・討論・採決等

議員辞職

こじま すずむ
小島 進氏が1月9日付けで市議会議員を辞職されました。

平成7年に、旧深谷市議会議員に初当選し、3期12年にわたり議員を務められました。その間、議長や総務委員会委員長など数々の要職を歴任され、市政の発展にご尽力いただきました。



●12月定例会● 議案等の審査結果一覧表

(【 】内は付託委員会)

◆条例の一部改正・・・原案可決

- 議案174 深谷市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び深谷市職員の公務災害見舞金支給条例の一部を改正する条例 【総務】
- 議案175 深谷市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例 【市民環境産業】
- 議案177 深谷市花植木公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例 【市民環境産業】

◆条例の廃止・・・原案可決

- 議案176 深谷市訪問入浴サービス事業条例を廃止する条例 【福祉文教】

◆補正予算・・・原案可決

- 議案185 平成18年度深谷市一般会計補正予算(第4号) 【全】
- 議案186 平成18年度深谷市国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 【市民環境産業】
- 議案187 平成18年度深谷市老人保健特別会計補正予算(第2号) 【市民環境産業】
- 議案188 平成18年度深谷市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) 【建設】
- 議案189 平成18年度深谷市深谷都市計画事業国済寺土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号) 【建設】
- 議案190 平成18年度深谷市岡部都市計画事業岡中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号) 【建設】
- 議案191 平成18年度深谷市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) 【建設】
- 議案192 平成18年度深谷市下水道事業会計補正予算(第2号) 【建設】
- 議案193 平成18年度深谷市水道事業会計補正予算(第3号) 【建設】

◆専決処分の承認・・・報告承認

- 報告30 専決処分の承認を求めることについて〔平成18年度深谷市一般会計補正予算(第3号)〕 【総務】

◆その他・・・原案可決

- 議案178 大里広域市町村圏組合の規約変更について 【総務】
- 議案179 彩の国さいたまづくり広域連合の規約変更について 【総務】
- 議案180 埼玉県後期高齢者医療広域連合の設立について 【市民環境産業】
- 議案181 財産の無償貸付けについて 【総務】
- 議案182 市道路線の廃止について 【建設】
- 議案183 市道路線の認定について 【建設】
- 議案184 土地改良事業の計画の変更について 【市民環境産業】

◆請願

※請願第7号の審査結果は、3ページを参照ください。

「議会あれこれ」常任委員会について
：議会が一定の部門の当該地方公共団体の事務に関する調査及び議案等の審査を行わせるため、常設している委員会のことす。

総務委員会

委員長 松本 光政
審査案件
報告第30号
議案第174・178・
179・181・185号

問 大里広域の規約変更で議員定数の削減があるが、組合議会において議案は議員提案で行われたのか、それとも執行側からの提案か。
答 組合議会の議会運営委員会にて検討され、執行側からの提案です。
問 財産の無償貸付けについて、契約の相手方は名前も仮称の任意団体だが、学校法人となったときに再契約を考へる。
答 この契約の（仮称）は、大学名に対してのものであり、準備委員会自体は仮称ということではありませんが、また、学校法人との再契約については、議案書及び契約書（案）に地位の継承についても規定し、議決をいただくものと考えておりますので、再契約の考へはありません。
問 合併特例事業債について、国に申請し許可までの期間はどれくらいか。また、今までの額は。
答 国への申請から許可までは、およそ3〜4か月で、今までの額は、12月補正分も含め、一般会計、特別会計を合計し、13億5290万円です。
問 大学を誘致したときの、市としての効果について聞きたい。
答 まず、教育機能の促進として、地域社会の高等教育機会の確保ができる。また、研究機能の推進として、大学との施策の共同研究や委託研究等ができる。さらに、地域サービス機能の充実として、市民の生涯学習、公開講座等の提供ができる。ということが一般的なメリットとして挙げられています。また、経済的効果として、学生・教員等の地域内消費活動及び大学の運営経費の地域内支出等で、試算では12億6500万円程度の波及効果があるものと出ております。



福祉文教委員会

委員長 松本 政義
審査案件
議案第176・185号

問 訪問入浴サービス事業が地域生活支援事業となることで、利用料及び手続き方法は変わるのか。
答 現在利用している方で利用料を負担することになる方はいません。また、手続きについては、新たにサービスの利用を開始する方は、業者との契約をしていきます。
問 小・中学校、幼稚園の施設整備事業の具体的な内容を聞きたい。
答 建具、給排水、外構、砂場の囲い等の修繕料です。
問 文化財活用事業の主な費用の内容を聞きたい。
答 旧指定史跡、桜ヶ丘組石遺跡の保存に係る土留め工事です。
問 文化財施設管理活用事業の「道の駅おかべ」の詳細は。
答 展示コーナーのカレイドスコープの故障を修繕するものです。
問 保育園運営委託料の補正理由と保育園の入所率を聞きたい。
答 当初予定していた園児数は1800人程度でした。4月に新たな保育園が設置され、また、園児



市民環境産業委員会

委員長 富田 勝
審査案件
議案第175・177・
180・184・185・
186・187号
請願第7号

問 一般廃棄物の処理手数料の改定により、住民への負担増がどのように見込まれているのか。
答 家庭系で1件当たり35円、事業系で330円の増加となります。
問 花植木公設地方卸売市場条例の改正に伴い、「資本」が「資本金」となった場合に業者の提出書類に変わるものがあるのか。
答 変更はありません。
問 後期高齢者医療制度について、被保険者への軽減等の配慮はどうなっているのか。
答 所得水準に応じて保険料を軽減する制度があります。
問 後期高齢者医療制度における高齢者から集める保険料の試算はどうか。
答 月額6200円程度と見込まれています。
問 深谷市宮土地改良事業（櫛挽北東部地区）計画の変更に伴い4路線が廃止、3路線が追加とあるが事情を聞きたい。
答 用地買収の関係で反対の方がおり、道路敷きに水路を入れるように変更したためです。
問 集落営農と認定農業者の市内での数と戸数は。また、国からの支援は。
答 集落営農が6組織、認定農業者が1法人49人です。また、要件を満たせば一部補助があります。
問 特産物PR事業の内容について聞きたい。
答 平成19年6月1日から3日まで、さいたまスーパーアリーナで開催されるジャパン・フラワーフェスティバルにおける深谷市の花植木等を振興するための費用です。請願第7号
意見 通夜、告別式と長時間にわたり近くの人の安住を妨げる等の地元住民の賛成が得られないため反対である等の意見があり、起立採決により不採択すべきものと決しました。



建設委員会

委員長 下田 仁
審査案件
議案第182・183・
185・188・189・
190・191・192・
193号

問 市道路線の廃止は、企業側から要請があったのか。
答 開発行為に伴い、都市計画法第40条第1項により、従前の既存道路と付け替え道路が最終的に開発行為終了時点でお互いに帰属すること、付け替え道路の交換ということになりました。
問 馬入れは、今後路線認定していくのか。
答 所有権が深谷市に帰属している道路は、今後認定する方向で事務処理を行っていきます。しかしながら、道路位置指定の道路は、個々の所有のため道路認定することはできません。
問 電線類地中化事業を聞きたい。
答 今年度から実施しています。が、県からの補助金の追加内示により、平成19年度以降予定している工事を前倒して実施します。事業主体は深谷市で、東電・N T Tから建設負担金をもらい、管路を埋設した後に、東電・N T Tのケーブルを入れ、占用料をもらうシステムであります。
問 農業集落排水事業の減額理由を聞きたい。
答 折之口・本田東地区は、国庫事業が全て完了します。折之口は、平成19年度で未端1戸の単費接続の管工事と本田東は、宅内の接続工事を行い、平成19年10月に供用開始予定であります。また、瀬山地区は、事業年度中に調整して予定年度で完了する予定であります。
問 水道管管網図と給水台帳システム導入理由を聞きたい。
答 管理するデータが膨大になったことにより、事務の効率性、的確性のため、システムを導入するものです。



議会傍聴で身近な市政を

市議会本会議の傍聴は、どなたでもできますので、お気軽にお出かけください。
なお、傍聴席での本会議資料（20部）の貸し出しを行っております。



3月定例会の日程のお知らせ 3月1日▶28日

平成19年3月定例会は次の日程で午前9時から開催する予定です。

議場にて

1日(木)	開会・議案説明
2日(金)	議案説明
6日(火)	議案質疑
7日(水)	議案質疑
8日(木)	総務委員会
9日(金)	市民環境産業委員会
12日(月)	福祉文教委員会
13日(火)	建設委員会
15日(木)	
19日(月)	
20日(火)	一般質問
22日(木)	
26日(月)	
28日(水)	討論・採決・閉会

※日程は変更になる場合があります。
詳しい内容は議会事務局(市役所3階)までお問い合わせください。
TEL 048(574)6662
FAX 048(574)6673
メールアドレス
gikai@city.fukaya.saitama.jp

12月1日(開会・議案説明).....	8人
12月6日(議案質疑).....	2人
12月15日(一般質問).....	18人
12月18日(一般質問).....	9人
12月19日(一般質問).....	12人
12月20日(一般質問).....	28人
12月25日(討論・採決・閉会).....	1人
合 計	78人

12月定例会

本会議傍聴者数

※議会の傍聴は定員40人、常任委員会への傍聴は委員長の許可が必要です。

市議会会議録を閲覧できます

市議会本会議の会議録を一般公開しています。市議会でのような審議が行われたかを知ることができます。公開場所は、次のとおりです。

- 図書館
- 情報コーナー(本庁舎1階)
- 議会事務局

また、会議録は市のホームページでも閲覧できます。閲覧できるのは、旧深谷市の平成7年3月定例会以降、平成17年12月定例会まで、及び合併後、平成18年1月臨時会以降の会議録です。

議案の審議等、詳しくお知らせになりた方はぜひご覧ください。

●市のホームページアドレス <http://www.city.fukaya.saitama.jp/>

戸田競艇が開催されます

現在、深谷市は埼玉県都市競艇組合に加入しています。その収益金の一部は、毎年構成市に配分され、市民の皆様の暮らしに役立っています。平成18年度は5千万円の配分金を受ける予定です。

●開催日程

2月9日(金)～3月1日(木) 2月15日(木)、16日(金)、22日(木)、23日(金)は除く、3月6日(火)～3月11日(日)、3月22日(木)～4月2日(日) 3月28日(水)、29日(木)は除く

※詳しくは、埼玉県都市競艇組合(TEL048-823-8711)へ

編集委員会

委員長	武吉
副委員長	井野
委員	松本
委員	加藤
委員	井上
委員	野村
委員	今松
委員	井本
委員	俊光
委員	誠喜
委員	雄一
委員	子代
委員	司子
委員	温一
委員	博道
委員	茂敏
委員	野敏
委員	井敏
委員	武敏

編集後記

北風の中、春の暖かさが待ちどおしい毎日です。議会においては4年に一度の改選の年であり、あわただしい日々の中、今日この頃です。深谷市においては、合併して初めての選挙で市民のみなさんの賢明なる判断を期待するところであります。編集委員会もより良い議会だよりをつくる伝統を残せるよう頑張っております。今後、環境が色々変わります。市民のみなさんのご意見等をお寄せいただいで、良いものとなるよう努力いたします。

武井 敏男
井上 勇司